

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要		平成元年度～平成28年度		根拠法令・規程等	下水道法	
事業開始年度		平成元年度～平成28年度				
総合計画	大項目	基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり	担当課(室)	下水道課
	中項目	基本施策	01	生活しやすいまちづくり		
	小項目	施策	10	下水道		
事務事業名		03	雨水施設整備事業	職・氏名	工務係長 藤森 亨	
				電話	0869-66-9702	

事業の実施		
対象(誰・何に対して)	吉永排水区内(115ha)全ての住民・家屋等。	
目的(何のために)	近年の台風災害による浸水被害を解消すべく、雨水整備を図る。	
行政活動(どのような方法で)	年次的な計画により整備面積を推進。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	浸水家屋を全て解消。	

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	雨水管渠整備延長	m	413	444	600
	雨水ポンプ場整備	施設	1	1	1
	水道管外移設補償	件	1	1	1
実績	直接事業費	千円	245,668	537,022	575,346
	必要人員	人	1.60人	1.50人	1.62人
	必要人員費	千円	11,800	10,057	10,769
	事業費計	千円	257,468	547,079	586,115
	国・県支出金	千円	104010	260750	277650
	受益者負担金	千円			
	総収入金	千円	124,100	273,900	297,100
その他()	千円				
一般財源	千円	29,358	12,429	11,365	
受益者負担比率	%				

結果指標名					
結果指標①	結果指標量	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	水路延長の推進による浸水家屋の解消	m	413	444	600
	対前年比	%	-	107.5%	135.1%
	活動コスト	円	81,718,808	79,074,434	90,744,063
単位当たりコスト	円	197,866	178,096	151,240	
結果指標②	結果指標量	施策	1	1	1
	対前年比	%	-	100.0%	100.0%
	活動コスト	円	175,749,565	468,004,244	495,370,433
	単位当たりコスト	円	175,749,565	468,004,244	495,370,433

事業の成果						
整備率	成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
	整備率	目標値(A)	68.50	70.00	71.50	100
		実績値(B)	68.43	70.09	71.3	到達目標年度
		達成率(B/A)	99.90	100.13	99.72	平成28年度

成果指標設定の考え方・式や説明
 累積供用整備面積/認可整備面積*100

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価			
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている	妥当性評価<A~E> B
		<input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさない	
		<input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない	
市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている	判定理由・課題認識 ・雨水施設の整備に市民からの要望は多く、過去の浸水があった区域については、徐々に整備が進んでいる。 ・計画の円滑な推進には、市の財政的な問題等が一番の弊害となってくるが、1年でも早く事業完了に努める。	
	<input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている		
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である		
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている	効率性評価<A~E> B
		<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	
		<input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識 今後も引き続き、整備に対し、最も適した工法等を確認し、コスト縮減に努める。
		<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	
		<input checked="" type="checkbox"/> 説明 近年の台風災害等で、より一層の早期整備が望まれている。	
市民参画度	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している	有効性評価<A~E> B	
	<input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある		
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい	判定理由・課題認識 今後も引き続き、整備に対し、最も適した工法等を確認し、コスト縮減に努める。	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である		
	<input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある		
市民参画度	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	判定理由・課題認識 整備率は毎年向上している。 ・全ての浸水家屋を解消すべく、整備を進めている。	
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である	判定理由・課題認識 整備率は毎年向上している。 ・全ての浸水家屋を解消すべく、整備を進めている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである		
	<input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している		
市民参画度	<input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている	判定理由・課題認識 整備率は毎年向上している。 ・全ての浸水家屋を解消すべく、整備を進めている。	
	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない		
	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続してHPや広報等で情報提供している		
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している	判定理由・課題認識 整備率は毎年向上している。 ・全ての浸水家屋を解消すべく、整備を進めている。	
	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある		
	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	判定理由・課題認識 整備率は毎年向上している。 ・全ての浸水家屋を解消すべく、整備を進めている。	
	<input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている		
	<input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている		

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	100m	結果指標量②	1.1ha	成果指標量	72.3%
状況	拡充		現状継続	○	縮小	
	見直し		整理統合		休止	
説明	廃止・完了				廃止・完了	
	計画的な雨水管渠整備を推進し、コスト縮減を行いながら整備率の向上を図る。					

総合評価		
評価区分<A~E>	B	

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	雨水ポンプ場が完成し、大幅な浸水解消が期待できるが、今後も継続的に浸水家屋を解消すべく整備を推進する。					
	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果		
改善がある場合						